

診療科別コース一覧【耳鼻咽喉科】

令和5年8月29日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

耳鼻咽喉科の各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

国際医療福祉大学成田病院

【追加】耳鼻咽喉・頭頸科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

東邦大学医療センター佐倉病院

【変更】耳鼻咽喉科／非常勤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

【変更】耳鼻咽喉科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科—耳鼻咽喉・頭頸科
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 野口 佳裕
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	・耳、鼻、頭頸部腫瘍をそれぞれ専門とする4人の教授が在籍し、幅広く高度な専門的知識・技術を習得可能です。 ・小児難聴の診断から人工内耳手術までを研修できる県内唯一の医療機関です。 ・新しい医学部であり、慣習に捉われず、個人の要望を考慮した研修を行なっています。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(耳鼻咽喉・頭頸科)							
		連携	基幹	基幹/連携	基幹/連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	C	B	B、C	B、C*	B、C*	A*	A*	A*

※勤務先医療機関：県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3～4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
県立佐原病院	国際医療福祉大学成田病院	千葉大学医学部附属病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

国際医療福祉大学耳鼻咽喉・頭頸科専門研修プログラムでは、耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域において、標準的かつ良質で安全な診療を提供することができる専門医の育成を行うことを目的とします。そのために、小児から老人までのさまざまな年齢層の患者、急性期から慢性期までの疾患を取り扱い、幅広い臨床能力が身につくよう研修を行います。また、診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じ、科学者としての能力を習得することも目標としています。医局員の出身大学も多様であり、学閥は全くありません。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科
キャリア形成支援機関	東邦大学医療センター佐倉病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	東邦大学医療センター佐倉病院 耳鼻咽喉科 診療科責任者 講師 牛尾 宗貴
問合せ先	043-462-8811
コースの特長	- 臨床、研究、教育に携わっていくことにより、大学教員・総合病院勤務・開業などに対応可能な知識、技術を習得可能 - コース管理者を中心とした、充実した研修サポート体制 - 十分な症例数と手術件数 - 大学院への入学が可能で、学術研究により博士号取得が可能 - 原則として地域 A 群は非常勤

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目以降

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
状況	臨床検査		専門研修（耳鼻咽喉科）							猶予
			基幹	基幹	基幹	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B, A 非							A 非

※勤務先医療機関：県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

【非常勤勤務について】

想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

地域A群の病院における週 1-1.5 日の非常勤での勤務を、猶予期間も利用して 5-10 年間

(常勤換算方法: $(0.2-0.4) \times (5-10) \text{年} = \text{合計 } 2 \text{ 年}$)

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
公立長生病院 さんむ医療センター 高根病院 千葉県立佐原病院 (50音順)	東邦大学医療センター佐倉病院 亀田総合病院 国立がん研究センター東病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

- 耳鼻咽喉科専門医取得に必要な手術(件数・内容)を含む臨床研修が十分に行える環境にあります。
- 臨床研究も行っており、国内外で発表し、その成果を英文・和文論文として執筆することができます。また、医学博士号を取得できるコースで、希望があれば大学院、社会人大学院への入学も可能です。
- 将来、大学教員、総合病院勤務、開業などいずれを希望の場合でも、臨床・研究・教育に携わっていくことにより、基本的な知識・技術から最先端の知識・技術まで習得できます。
- 原則として地域A群は非常勤です。県内の複数の病院に勤務でき、地域の現状やニーズを知ることができます。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 耳鼻咽喉科部長 明石 健
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(耳鼻咽喉科)							
		基幹	基幹	基幹	連携				
勤務先 病院※	臨床研修病院群	B				B*		A*	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東陽病院	亀田総合病院 東邦大学医療センター佐倉病院 国立がん研究センター東病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院耳鼻咽喉科専門医プログラムは、耳鼻咽喉科医師としての人格の涵養に努め、耳、鼻・副鼻腔、口腔・咽頭・喉頭、頭頸部腫瘍の全ての診療分野において幅広い知識と臨床能力を習得し、「国民に安全で安心な標準的医療を提供できる」耳鼻咽喉科専門医を育成することを目的としています。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
東京大学医学部付属病院、NTT 東日本関東病院、公立昭和病院、国立国際医療研究センター、国立成育医療センター、埼玉県立小児医療センター、JR 東京総合病院、東京山手メディカルセンター、竹田総合病院、東京警察病院、東京通信病院、東京都教職員互助会三楽病院、虎の門病院、都立小児総合医療センター、都立神経病院、多摩総合医療センター、都立墨東病院、日赤医療センター、三井記念病院、埼玉医科大学病院、埼玉医科大学総合医療センター、帝京大学医学部付属病院、国立がん研究センター中央病院、がん研有明病院、埼玉医科大学国際医療センター、国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース一覧【泌尿器科】

令和5年8月29日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

泌尿器科の各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

国際医療福祉大学成田病院

【追加】泌尿器科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	泌尿器科
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	泌尿器科 部長 宮崎 淳
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	高度の泌尿器科専門知識と技能とともに地域医療にも対応できる総合的診療に必要な基本的臨床能力を修得した泌尿器科専門医の育成

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
泌尿器科専門医	医師免許取得後7年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(泌尿器科)							
		基幹	連携	連携	基幹				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B	B	B	B	B	A	A	

※勤務先医療機関：県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
県立佐原病院	国際医療福祉大学成田病院 国際医療福祉大学市川病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

泌尿器科専門医制度は、医の倫理に基づいた医療の実践を体得し、高度の泌尿器科専門知識と技能とともに地域医療にも対応できる総合的診療に必要な基本的臨床能力を修得した泌尿器科専門医の育成を図り、国民の健康増進、医療の向上に貢献することを目的とします。特に、本プログラムは、基幹施設である国際医療福祉大学成田病院において高度な医療に携わり本邦の標準治療や先進的な医療を経験し学ぶとともに、地域医療を担う連携病院での研修を経て千葉県での医療事情を理解し、将来は泌尿器科専門医として千葉県全域だけではなく、国際医療福祉大学の附属病院のある、栃木県、静岡県をも支える人材の育成を行う理念に基づいています。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース一覧【脳神経外科】

令和5年8月29日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

脳神経外科の各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

千葉大学医学部附属病院

【変更】脳神経外科／非常勤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

国際医療福祉大学成田病院

【追加】脳神経外科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38

日本医科大学千葉北総病院

【変更】脳神経外科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	脳神経外科 科長代理・准教授 樋口 佳則
問合せ先	脳神経外科 樋口佳則 yhiguchi@faculty.chiba-u.jp
コースの特長	大学病院ならびに関連病院を中心とした診療科別コース

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
脳神経外科専門医	医師免許取得後7年目
脳血管内治療専門医	医師免許取得後8年目
脳卒中専門医	医師免許取得後8年目
脳卒中外科認定医	医師免許取得後10年目
神経内視鏡技術認定医	医師免許取得後8年目
日本がん治療認定医機構がん治療認定医	医師免許取得後10年目
定位脳手術技術認定医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目
状況	臨床研修	専門研修(脳神経外科)									
		基幹	連携	連携	基幹						
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	C	A、B	A、B	C非* A非、B非	C非* A非、B非	C非* A非、B非	C非* A非、B非	C非* A非、B非	A、B	A、B

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東千葉メディカルセンター 千葉県循環器病センター 公立長生病院 さんむ医療センター 茂原神経科病院 千葉県立佐原病院	松戸市立総合医療センター 千葉県済生会習志野病院 成田赤十字病院 総合病院国保旭中央病院 国保直営総合病院君津中央病院 千葉労災病院	千葉大学医学部附属病院 千葉県救急医療センター 千葉医療センター

【非常勤勤務について】

(1)複数の医療機関で非常勤勤務を行うことの必要性

- ・大学院で学術研究を行う期間は、常勤での勤務が困難であるため。

(2)地域医療やキャリア形成に対する効果

- ・地域A群では脳神経外科医師が少数であり、非常勤での勤務による支援効果は非常に大きい。

(3)想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

- ・連携施設である地域A群で専門研修期間中に1年勤務。
- ・地域A群で週1日(8時間程度)の非常勤勤務、並びに地域A群または地域B群で月1日程度(年間14回以上)の日当直を大学院期間に4年間。(常勤換算方法: $0.3 \times 4 = 1.2$ 年、 $0.1 \times 4 = 0.4$ 年)

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

千葉大学スタッフと関連施設の上級医を中心としたサポート体制が充実しています。各分野のスペシャリストがおり、大学病院、連携施設内での包括的な研修が可能です。
※ 医師免許取得後6~7年目は、千葉大学医学部附属病院での勤務を予定しています。大学院で学術研究を行う場合の7年目以降のスケジュールは、研究テーマの内容により異なります。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	脳神経外科 部長 松野 彰
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	多岐にわたる研修が可能で subspeciality の専門医・指導医の取得が可能。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
脳神経外科学会専門医	医師免許取得後 7 年目
脳卒中学会専門医	医師免許取得後 8 年目
脳神経血管内治療学会専門医	医師免許取得後 8 年目
脊髄学会認定医	医師免許取得後 8 年目
神経内視鏡学会技術認定医	医師免許取得後 8 年目
頭痛学会専門医	医師免許取得後 8 年目
日本がん治療認定医機構がん治療認定医	医師免許取得後 10 年目
定位脳手術技術認定医	医師免許取得後 8 年目
医学博士	医師免許取得後 6～9 年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目	7 年目	8 年目	9 年目
状況	臨床研修	専門研修(脳神経外科)							
		基幹	連携	連携	基幹				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B	B	B	B*	B*	A*	A*	A*

※勤務先医療機関：県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3～4 年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
県立佐原病院	国際医療福祉大学成田病院 国際医療福祉大学市川病院 名戸ヶ谷病院 新松戸中央総合病院 総合病院国保旭中央病院 おおたかの森病院 聖光ヶ丘病院 成田リハビリテーション病院 五井病院 北総白井病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

本プログラムの臨床・教育での特徴は、脳神経領域のすべてにおいて幅広く豊富な症例が経験できることです。開頭術・脳神経血管内治療・神経外傷・脊椎脊髄疾患・機能的脳外科・小児脳神経疾患など、多岐にわたる研修が可能です。指導医が責任をもって教育にあたり、脳神経外科学会専門医・脳卒中学会専門医・脳神経血管内治療学会専門医・脊髄学会専門医・神経内視鏡学会技術認定医・頭痛学会専門医など、subspeciality の専門医・指導医の取得が可能です。また、研究体制も充実しており、大学院生はそれぞれ研究テーマをもって診療と共に研究を行っており、医学博士の学位取得が可能です。

臨床・教育・研究のいずれにおいても充実した体制の国際医療福祉大学成田病院で一緒に脳神経外科の研修を始めましょう。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	日本医科大学千葉北総病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	日本医科大学千葉北総病院脳神経外科 科長・准教授 金景成
問合せ先	病院代表 0476-99-1111 脳神経外科科長・准教授 金景成 kyongson@nms.ac.jp
コースの特長	・脳神経外科の広い分野を網羅し、豊富な救急疾患を扱うため、早期に即戦力となる教育を受けることが可能 ・大学院での学術的研究により博士取得可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
脳神経外科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後6～9年目
脳血管内治療専門医	医師免許取得後7～9年目
日本脊髄外科学会認定医	医師免許取得後7～9年目
脳卒中専門医	医師免許取得後8～10年目
脳卒中外科認定医	医師免許取得後8～10年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1 年 目	2 年 目	3 年 目	4 年 目	5 年 目	6 年 目	7 年 目	8 年 目	9 年 目	9.5 年 目
状 況	臨床研修	専門研修（脳神経外科）								
		基 幹		連 携						
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B＊		A＊			A＊		

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

* 大学院での学術研究を平行して行うことが可能

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
塩田記念病院 塩田病院 千葉県循環器病センター	日本医科大学千葉北総病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

・各分野のエキスパートとともに、脳卒中の急性期治療(開頭および血管内治療)を含め、多くの症例を経験でき、早期に即戦力として活躍できる知識と技術を身につけることを目指します。 ・希望に添って、基礎研究や臨床研究を行う機会を得ることができ、その延長で学位取得を目指せます。 ・診療科別コース管理者を中心としたサポート体制が充実しています。 ・猶予期間を利用し、連携施設(日本医科大学関連施設)や他の国内施設での研修が可能です。 ・猶予期間を使用することで留学が可能です。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します。

診療科別コース一覧【放射線科】

令和5年8月29日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

放射線科の各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています（「放射線科（診療支援部門）」を除く）。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

東邦大学医療センター佐倉病院

【変更】放射線科／診療支援部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・41

診療科別コース(診療支援部門)

1 概要

診療科(基本領域)	放射線科
キャリア形成支援機関	東邦大学医療センター佐倉病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	東邦大学医療センター佐倉病院 放射線科 診療科責任者 教授 寺田 一志
問合せ先	043-462-8811 / kyouiku-sakura@ml.toho-u.jp
コースの特長	- 放射線診断と放射線治療のバランスに自信 - 満遍なく学び、興味ある分野へと進出できる育成環境 - 大学院での学術研究を並行して行い、医学博士の取得が可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
放射線科専門医	医師免許取得後6年目
放射線診断専門医	医師免許取得後8年目
放射線治療専門医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後6～9年目
放射線カテーテル治療専門医(旧 IVR 学会専門医)	医師免許取得後8～9年目
核医学会専門医	医師免許取得後7～9 年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目	7 年目	8 年目	9 年目
状 況	臨床検査	専門研修（放射線科）			サブスペ専門研修 （放射線診断／治療）				
		基幹	連携	基幹					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		診＊						

※勤務先医療機関： 臨床研修病院群…県内の臨床研修病院
診…診療支援部門群、猶予…県外での勤務等による猶予
診*…4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

診療支援部門群(診)
東邦大学医療センター佐倉病院 聖隷佐倉市民病院 東京女子医科大学附属八千代医療センター 医療法人社団保健会谷津保健病院 船橋市立医療センター 順天堂大学医学部附属浦安病院

※あくまで地域A群病院に行くことが本制度の趣旨であり、地域A群病院でニーズが生じ、相応の受入体制が整備された場合は、地域A群病院に配置されることになります。

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

- 基幹施設、関連施設ともに中小規模の病院が多いため、放射線科と他科との垣根が低く、各診療科間の風通しもよく、全身を満遍なく学ぶべき放射線科初期教育には非常に良い環境であると自負しています。 - 放射線診断専門医/放射線治療専門医の取得だけでなく核医学、IVR などのその他の専門医の取得も奨励・援助しています。 - 社会人大学院への入学を奨励しており、専門医と並行して学位を取得することも可能です。佐倉病院には動物舎はありませんが細胞を用いた基礎研究も可能です。千葉県内での放射線科研修を行いながら、同時に都内にある東邦大学医学部の施設を利用した基礎実験を行う事も可能です。 - 国内外の学会参加への援助、学会発表・論文発表の奨励及び指導を積極的に行っています。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します。

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

麻酔科の各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

千葉大学医学部附属病院

【変更】麻酔科／非常勤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43

国際医療福祉大学成田病院

【変更】麻酔科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

【変更】麻酔科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	麻酔・疼痛・緩和医療科 科長代理・准教授 田口 奈津子
問合せ先	masui@office.chiba-u.jp
コースの特長	柔軟な思考力と対応力を持つ“考える麻酔科医”を育てます

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
麻酔科専門医	医師免許取得後7年目
心臓麻酔、小児麻酔、産科麻酔	麻酔専門医取得数年後に専門医や認定医取得可能
集中治療、緩和ケア、ペインクリニック	麻酔専門医取得数年後に専門医や認定医取得可能
医学博士	医師免許取得後6～9年目(臨床との両立可能)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
状況	臨床研修		専門研修(麻酔科)							
			基幹	連携	連携	基幹				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		C、A 非	A, B, C, 猶予		C、A 非	A、B、C、*、A 非			

※勤務先医療機関: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
 A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
 A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務
 *:3～4 年間、大学院にて医学研究を行い博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
千葉県循環器病センター さんむ医療センター	総合病院国保旭中央病院 国保直営総合病院君津中央病院 千葉県済生会習志野病院 成田赤十字病院 千葉労災病院 船橋中央病院 帝京大学ちば総合医療センター 松戸市立総合医療センター	千葉大学医学部附属病院 千葉県がんセンター 千葉県こども病院 千葉医療センター 千葉市立青葉病院 千葉市立海浜病院 千葉県救急医療センター

【非常勤勤務について】

(1)複数の医療機関で非常勤勤務を行うことの必要性

- ・麻酔科医として勤務可能な地域A群の医療機関が少なく、常勤での勤務が困難であるため。
- ・大学院での学術研究を行う期間は常勤での勤務が困難であるため。

(2)地域医療やキャリア形成に対する効果

- ・地域A群では麻酔科の医師が少数であり、非常勤での勤務による支援効果は非常に大きい。

(3)想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

- ・地域A群での週1日の非常勤勤務を猶予期間も利用して5年間(常勤換算方法:0.2-0.3 年×5=1-1.5 年)

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

全身疾患を持つ患者の全身管理を数多く経験し柔軟な思考力と対応力を持つ“考える麻酔科医”を育てます。研修医の数だけ人生があります。専門医取得さらにはその後も、20 以上の Chiba Anesthesiologists Network (CAN)施設への常勤医師としての就職、サブスペシャルティ研修、千葉大学大学院での学位取得など麻酔科専門医としてのあらゆる人生設計に対応可能です。ひとりではできることは限られていますが、仲間が増えればできることは大きく広がります(Yes, we CAN)。本プログラム参加を考えている皆さんを我々は一緒に楽しく働けるチームメイトとして温かく迎える準備ができています。

(注意事項)

- ・実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	麻酔集中治療科 部長 稲垣 善三
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	大学院での学術研究により博士取得可能 多数の症例経験と臨床手技の習得が可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
麻酔科専門医	医師免許取得後 7 年目
医学博士	医師免許取得後 8 年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目	7 年目	8 年目	9 年目
状況	臨床研修	専門研修(麻酔科)							
		基幹	連携	基幹	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B	B*	B*	B*	B*	A	A	

※勤務先医療機関：県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3-4 年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
千葉県立佐原病院	国際医療福祉大学成田病院 国際医療福祉大学市川病院	千葉大学医学部附属病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

国際医療福祉大学医学部の教育方針は Active learning を主体として世界で活躍する医師を育てることです。海外からの優秀な留学生 20 名を含めた 140 名の学生指導をしています。その学生を若手医師が直接指導することで更に成長していくのをこれまでも見てきました。この病院でも屋根瓦式の指導体制を確立していきたいと思っています。

麻酔領域、集中治療領域、ペイン領域の各分野で臨床、研究の経験豊富な教授陣が指導しています。循環器専門病院や小児病院での臨床経験もある指導医が心臓血管外科麻酔、小児症例の麻酔も指導しています。また救急領域、災害医療にも経験があるスタッフもあり、幅の広い麻酔科医の育成をしていきます。

スタッフ陣には前職にて学生実習でベストティーチャー賞を受賞した者もあり、指導熱心なスタッフが揃っています。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	麻酔科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 麻酔科主任部長 植田 健一
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
麻酔科標榜医	医師免許取得後4年目
麻酔科認定医	医師免許取得後5年目
麻酔科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(麻酔科)						
			基幹	基幹	連携	連携			
勤務先 病院※	臨床研修病院群		A、B			A、B*		A*	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 塩田記念病院	亀田総合病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

近年、麻酔科医の役割は手術室のみならず術前管理・術中管理・術後管理と周術期全体を見渡すものと変遷しています。また手術を行える病院の集約化は経済的、医療技術クオリティー面からも避けられず、米国の例に漏れず、何万もの手術件数を行う巨大病院が日本に誕生するのも間近です。

亀田総合病院麻酔科専門医プログラムは、このような医療を取り巻く環境の変化を見据え、次世代の麻酔科医の皆様の多様なニーズに応えられるよう、フレキシブルかつ効率的に組み立てられています。この環境を向上心あふれた熱いハートを持つ若い麻酔科医の方々に有効利用していただければと思います。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
岡山大学病院、筑波大学小児集中治療センター、昭和大学北総病院

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース一覧【総合診療】

令和5年8月29日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

総合診療の各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

医療法人鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山

【変更】総合診療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47

診療科別コース

1 概要

診療科(基本領域)	総合診療
キャリア形成支援機関	医療法人鉄薫会 亀田ファミリークリニック館山
診療科別コース管理者 所属職氏名	副院長 岩間秀幸
問い合わせ先	0470-20-5520 office.kfct@gmail.com(医局秘書 粕谷)
コースの特長	亀田家庭医は①圧倒的臨床力、②日本一の診療領域、③仲間がいる、創設から20年の歴史と実績のある総合診療プログラムです。卒業生は全国・世界で中核として活躍中。外来・病棟・訪問診療・透析、指導医のサポート・教育によりどこにいても通用する高いレベルで行えるようになります。全国から集った仲間と語りあり、多様性が許容される安心した環境で、1人の人間としても成長することができます。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
総合診療専門医	医師免許取得後6年目
在宅専門医	医師免許取得後7年目
家庭医療専門医(予定)	医師免許取得後7年目
病院総合診療専門医(予定)	医師免許取得後7年目

※ 専門医資格ではありませんが、総合診療研修・勤務の中で産婦人科、スポーツ医学、研究 Faculty development(指導医講習) fellowship も選択可能です。

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(総合診療)							
		基幹	連携	連携					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		A、B			A		B	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター	亀田ファミリークリニック館山 亀田総合病院 安房地域医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

日本プライマリ・ケア連合学会理事の岡田唯男院長のもと、常勤22名の家庭医で運営する診療所基幹のプログラムです。20年の研修のしっかりとした基盤を持ちながら、時代や専攻医の目標に合わせて、常に変化、挑戦を続けています。将来診療所でも病院でもどちらでも、中心となって働ける実力が身につけられる教育資源があり、全国に同僚、先輩がいます。内科研修、小児・救急研修も全国屈指の総合病院である亀田総合病院での研修が可能で、どこにいても通用する総合力、人間力が身につきます。まずは見学に来てみてください。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。